## 目ざまし時計 ソーラー電波クロック 取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

お願い申し上げます。 ・この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。 ・この取扱説明書中の図は実際の表示と異なる場合があります。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、

・本製品によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負い ません。 この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁 じられています。

はじめに

安全上のご注意ならびにその他の注意事項をお読みのうえ、ご使用ください。 表示部にシールが貼ってある場合は、ゆっくりはがしてください。

※静電気により黒い線、しみなどが発生することがありますが、しばらく放置しますと元に戻ります。

ご使用の前に確認してください。

ご使用の前に確認してください。 ●チラシ 1枚 ●保証書 1枚

## 安全上のご注意 必ずお守りください。

●モニター用電池(単3形乾電池) 2個 ※付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに 電池の寿命が切れることがあります。

### 死亡または重傷を負う恐れがある内容 <アルカリ電池について>

原因となります。

(1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。液漏れや発熱、破裂の (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、 目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<梱包用ポリ袋について> 窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。 く液晶パネルについて>

### 液晶パネルが破損すると、破損した部分から液晶(液状)が漏れたり、ガラスの破片が飛び散ることが ありますので、十分注意してください。万一、以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行っ てください。

(2) 目に入った場合 (3) 飲み込んだ場合

(1) 皮膚に付着した場合

きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄した後、医師の診断を受けてください。 水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、医師の診断を受けてください。

<製品の設置場所について> 所には本製品を設置しないでください。

付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。

**注** 意 けがをしたり家財に損害を与える恐れがある内容 落下や転倒により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場

<雷池について> 下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故 障やけがの恐れがあります。

(1) 製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、本製品がまだ動いていても、すべて新しい電 池と交換してください。また、本製品を使わないときは、電池をすべて取り外してください。電池 を入れたままにしておくと寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚した り、傷めたりする恐れがあります。

(2) 電池は必ず  $\bigcirc$  側から入れてください。また、 $\bigcirc$  を正しく入れてください。

(4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。

(5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池 は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。 (6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらか い布で乾ぶきしてください。 (7) 付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電

(3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。

池寿命が切れることがあります。 (8) 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかったり、電池寿命 が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

くソーラーセルについて> 太陽光に直接あてないでください。このソーラー電波クロックは、屋内専用です。直射日光をあてると、 光発電の能力が低下する原因となります。 <分解や改造をしない> 本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。 必ずお読みになってからご使用ください。

ありません。誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押した場合は、 時刻などがリセットされます。 ●本製品は日本標準電波仕様のため、海外では電波修正機能は使用できません。 ●電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。 ●海外でご使用の場合も日本の電波を受信することがあります。その場合は自動受信を止めて、手動で

●センサーが製品内部にあるため、製品周囲の温度・湿度が変化しても表示が変わるまで時間がかかり ます。 ●温度が次のような状態になったときの表示 ・温度:-30°Cより低いとき「Lo」/ 60°Cより高いとき「HI」 <液晶パネルについて> ●見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電 池切れを起こすことがあります。 また、本製品は業務用ではありません。 ●温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。 (例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。 ●温度が-10℃以下になる所。 プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。

#### 寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。 本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けや すい窓際などに設置してください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正 確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

●工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所

※電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。

標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所

品は40kHz(東・福島送信所)、60kHz(西・九州送信所)の

いずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただ

し、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響な

※乾電池(単3形乾電池)がなくなった場合は、交換が必要になります。

(東・西2カ所) からおおむね1000km~1200kmです。この製

●ちり・ほこりの多い所。

●ビルの中、ビルの谷間、地下

●高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く

●乗り物の中(自動車、電車、飛行機など) ●スチール机など、金属製の家具の上や近く ●その他、電波ノイズを発生させるものの近く

●大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。

磁力の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。

■ご注意 ● 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況に よっては受信できないことがあります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。 ● 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。

どによって受信できない場合があります。

う超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■電波受信について

電池のみで作動します。

ご使用方法

■ 各部の名称

受信マーク

電波の受信状態を表示します。

受信中は点滅します。

⑤受信ボタン ⑥時刻/日付合わせボタン

**⑦モニターボタン** 

⑧リセットボタン

⑤受信ボタン —

⑥時刻/日付合わせボタン -

**⑦モニターボタン** ——

⑧リセットボタン -

注意

24時間以内に電波の受信に成功 しているときに表示されます。

■を表示:福島送信所からの電波を受信

∞を表示:九州送信所からの電波を受信

<光発電について> ●光発電は、光をあてることでソーラーセルが光を電気に変換し、その電気で時計が動きます。 ●できるだけ室内の明るい場所でご使用ください。 ※寝室や窓のない部屋などでは充分な明るさが得られない場合があります。 **<ハイブリッドソーラーについて>** 

本製品は、長期間のご使用を可能とするため、光発電と乾電池を併用しています。室内が暗い場合は乾

①スヌーズ/ライトボタン(ソーラーセル)

アラームマーク

アラーム時刻

単3形乾電池 2個

[液晶部]

— 通常表示(日付・時刻が表示状態)のときに押すと、標準電波の受信を開始します。

- 初期化を行います。(電池交換後は先端の細いもので必ず押してください。)

電池ぶた

 $\ominus$ 

 $\ominus$ 

月/日(⇔現在時刻)

曜日

温度

**</>>>** 表示あり

</a>
★★本

アラームの時刻

[アラームスイッチがONの状態]

アラームマーク

# 現在時刻(⇔月/日) 4時刻/日付表示切替ボタン

①スヌーズ/ライトボタン — 押すとライトが点灯します。 アラームが鳴っているときに押すとスヌーズ機能が働き、約5分後に再びアラーム ②アラームスイッチ ―― アラームのON/OFFの切り替えができます。

③進むボタン/戻るボタン ―― アラーム時刻または手動で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。

受信中に押すと受信を中止します。

- 手動で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。

― 押し続けている間、時刻に関係なくアラームが鳴ります。

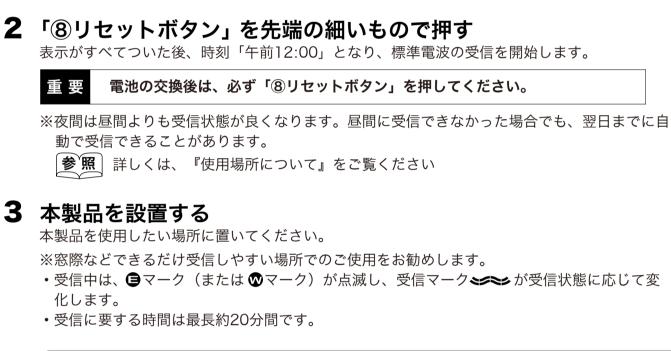
・充電式電池や初期電圧の高い電池を使用しないでください。正常に動作しなかった。

④時刻/日付表示切替ボタン ―― 時刻と日付の表示位置を切り替えるときに使います。

[ ♣ |

[ ♣

[ 裏面 ]



・種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。

「⑤受信ボタン」を押す 標準電波の受信を開始します。 ・受信状態については、『ご使用方法』をご覧ください。

手動で電波を受信して時刻、日付を合わせる

保証・アフターサービス

り有料で修理させていただきます。

すので、ご注意ください。

表示が欠けている

時刻またはカレンダ

アラームが鳴らない

製品仕様

ーが合っていない

約5分間オートストップ、約5分間スヌーズ (スヌーズは何回でも繰り返すことができます。) ●カレンダー: 2000年1月1日~2099年12月31日のフルオートカレンダー (月末、うるう年とも修正不要) ●温度表示精度: ±2℃(0℃~40℃の間)

●時 間 精 度: 平均月差±30秒(気温5℃から35℃で使用した場合)

●ア ラ ー ム: ダンダントーン(だんだんテンポが速くなる電子音)、

(電波受信による時刻修正を行わない場合)

●使用温度範囲: -10°C~50°C(液晶表示部 判読可能温度範囲:0°C~40°C)

表示誤差±1秒(電波受信による時刻修正を行った直後)

・電池の容量が少なくなっている。

・電池が正しい向きに入っていない。

・きちんとリセットされていない。

・電池の容量が少なくなっている。

・電池の容量が少なくなっている。

電池が正しい向きに入っていない。 ・きちんとリセットされていない。

・受信に成功していない

●受 信 機 能: ・自動受信… 毎日午前2時。受信できない場合は、午前6時まで毎正時 (受信から次の受信まではクオーツの精度で動作) ・手動受信… ボタン操作による 2つの電波(40kHz/60kHz)のうち最適な方を選択し、受信します。 ●受信結果確認機能: 受信マークで表示 ●時刻合わせ機能:電波受信による自動セット、または手動セット ※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

●保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で 保証が受けられない場合は、クロックお客様相談室にご相談ください。

●本製品はメーカー保証です。保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は

●保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたしま

●保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望によ

●本製品の修理用部品は製造終了後3年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。

日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。

説明書番号 FSQ-209W

●お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりま ご不明な点は、クロックお客様相談室にお問い合わせください。

> 0120-315-474 https://www.seikowatches.com/jp-ja/

発売元

クロックお客様相談室

<製品と電池の廃棄について> ■ 使用上のご注意

●本製品にはマイコンが内蔵されています。静電気などにより誤動作することがありますが、故障では 時刻を合わせてください。 <温度表示について>

▶温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。 ●温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。 ●次の場合、静電気や圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがありますが故 障ではありません。しばらく放置しますと元に戻ります。 表示部のシールをはがしたり、乾いた布などでふいたとき 指などで液晶パネルを押したとき ■ 使用場所について

●浴室など湿気が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。 ●振動のある所。不安定な所。 ●工場、台所など、多くの油を使用する所。 ●ビニール系素材の壁、敷物などの上。 壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。 ●温度や湿度の変化が激しい所。

●テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く

電波クロックについて ■電波時計/電波修正機能とは 正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表 示します。 ■標準電波とは 情報通信研究機構(NICT)が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2カ所の標準電波送信所か

らそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差とい

1000km

九州送信所

標準電波送信所

(60kHz)

500km

1000km

福島送信所

(おおたかどや山)

標準電波送信所

(40kHz)

● 標準電波は、毎時15分と45分から各1分間は一部の時刻情報の送信が中断されます。また、設備 のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止(停波)することがあります。停波に 関する情報は、情報通信研究機構日本標準時グループのホームページをご覧ください。 (ホームページアドレス https://jjy.nict.go.jp/) ハイブリッドソーラー製品について

②アラームスイッチ ③進むボタン/戻るボタン [正面]

■ ご使用方法 電池を入れる (単3形乾電池 2個) 本体裏面の電池ぶたを開けて、一側から電池を入れてください。 ・電池の (+) (-) の向きを間違えないように注意してください。

り、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。

受信に成功した場合 受信マーク シーン が表示され、[月/日] [曜日] [時:分] [秒] が正しい日付と時刻に修正されます。 受信成功後、正しく表示されているかをご確認ください。

受信マークペンンは表示されず、時刻、日付は修正されません。 「電波を受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再 度受信させるか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。 ・使用場所の受信状態が良くない場合は、数分で受信を中断

• アラーム時刻が点滅し、アラーム時刻合わせの状態になり

アラーム時刻合わせの状態で再度「③進むボタン/戻るボ

・約4秒間押されない状態が続くと、自動的にアラーム時刻

・アラーム時刻になるとアラームが鳴り、ライトが約5秒点灯します。

「①スヌーズ/ライトボタン」を押すとアラームが止まり、約5分後に再び鳴り出します。

この場合、アラームマーク(((\*))) は表示されたままとなり、翌日のアラーム時刻に再びアラームが

(2)「③進むボタン/戻るボタン」を押してアラーム時刻を合

受信できなかった場合

することがあります。

**4** アラーム時刻をセットする

ます。

わせる

鳴ります。

その他の機能

さい。

替わります。

<時刻表示>

**i⊂·⊂∪**00 [\*\*6:00 | \*<u>\*</u>55.°°

(1)「③進むボタン/戻るボタン」を押す

タン」を押し続けると早送りします。

アラームマーク(((\*))) が表示されます。

アラームを止めるには2通りの方法があります。

「②アラームスイッチ」をOFFにして止めます。 アラームマーク(((\*))) が消えます。

【 約5分後に再度アラームを鳴らす(スヌーズ機能)】

• スヌーズ中はアラームマーク(((•))) が点滅します。 ・スヌーズ機能は何回でも繰り返すことができます。

アラームは約5分間で自動的に止まります。(オートストップ機能)

が確定し、点滅が止まります。

(3)「②アラームスイッチ」をONにする

**5** アラームを止めるには

( アラームを完全に止める )

■ 電波を受信できなかった場合

手動で時刻、日付を合わせる

[通常表示]

[年合わせ表示] が点滅します。

6:00 25.a

(2)「⑥時刻/日付合わせボタン」を押してください。

(3)「⑥時刻/日付合わせボタン」を押してください。

(4)「⑥時刻/日付合わせボタン」を押してください。 [12/24時間制選択表示] が点滅します。

[月/日 合わせ表示] が点滅します。

6:00 | 25.º

[時刻合わせ表示] が点滅します。

6:00 25.º

自動受信を止めたい場合

(2) 時刻を合わせてください。

刻を合わせてください。

受信はしません。

秒以上押し続けてください。

■ 時刻表示と日付表示を切り替える

<時刻表示>

■ 試し鳴らしについて

■ ライトについて

■ 12時間制/24時間制の選択について

せる』にしたがって、12時間制または24時間制表示を選んでください。

されませんが、その後受信に成功すると再度表示されます。)

この時計には自動受信を止める機能があります。

(1)「⑤受信ボタン」を長く押してください。 (約8秒)

**LL**00 6:00 25.0

うまく受信できない場合は本体の向きや場所をかえて、もう一度受信させてください。 ご使用中に受信マーク**<>>>** が表示されない場合は、使用場所の受信状態が良くな いことが考えられます。

電波を受信できない場合は、手動で時刻、日付を合わせることができます。

※「③進むボタン/戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。

(1)「⑥時刻/日付合わせボタン」を2秒以上押し続けてください。

<カレンダー表示>

「⑥時刻/日付合わせボタン」「③進むボタン/戻るボタン」で時刻、日付を設定してくだ

※ 約4分以上「③進むボタン/戻るボタン」が押されないと、自動的に [通常表示] に切り

6:00 | 25.c

汉 60 亿

6:00 25.°

20 OB 💢

6:00 25°

12:20 X

6:00 25°

6:00 25.a

を合わせてください。

付を合わせてください。

刻を合わせてください。

トされます。

でください。

曜日は自動的に合わせます。

られます。

「③進むボタン/戻るボタン」で年

年は2000年~2099年まで合わせ

「③進むボタン/戻るボタン」で日

「③進むボタン/戻るボタン」で時

「③進むボタン/戻るボタン」を押 した瞬間に、秒表示はO秒にリセッ

「③進むボタン/戻るボタン」で 12時間制、または24時間制を選ん

(5) 12/24時間制選択が終了したら「⑥時刻/日付合わせボタン」を押してください。 設定が完了します。 ■ 自動受信について 午前2時に自動で電波受信を行います。 (受信に失敗した場合は、午前6時まで1時間ごとに自動受信を繰り返します。) 受信に成功すると現在表示している時刻、日付を修正します。

海外で使用する場合や、時刻をずらして使用したい場合にご利用ください。

時刻表示に「「OFF」が表示されるまで(8秒以上)押し続けてください。

『電波を受信できなかった場合』の『手動で時刻、日付を合わせる』にしたがって、時

・この機能を設定した後も「⑤受信ボタン」を押すと受信を行いますが、その後自動

• この機能を解除するには、時刻表示に「ON」が表示されるまで「⑤受信ボタン」を8

時刻の表示方法を切り替えるときは、『電波を受信できなかった場合』の『手動で時刻、日付を合わ

(受信マーク ❤❤❤ が表示されている場合、時刻の表示方法を切り替えると受信マーク ❤❤❤ は表示

<カレンダー表示>

「④時刻/日付切替ボタン」を押すごとに、時刻と日付の表示位置が切り替わります。

「⑦モニターボタン」を押し続けている間、時刻に関係なくアラームが鳴ります。

「①スヌーズ/ライトボタン」を押すとライトが点灯し、ボタンを放してから約5秒間点灯します。

●表 示 内 容:日付(月・日⇔アラーム時刻)、 曜日、午前/午後表示による12時間制または24時間制表示 周囲温度(°C)、時刻⇔日付表示切替 ●ソーラーセル: 薄膜太陽電池

ますので、ご了承ください。 ●有料修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客 様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご 承知ください。

セイコーウオッチ株式会社

お手入れについて ●本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。 ●汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、 やわらかい布で乾ぶきしてください。 ●お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。 また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあ ります。 故障かな?と思ったときは 本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。なお、 新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。 状 考えられる原因 処 症 置 ・電池が入っていない。 ・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセット ・電池の容量が少なくなっている。 ボタンを押してください。 ・電池が正しい向きに入っていない。 ・電池を正しく入れ直して、確実にリセットボタンを押 表示が出ない ・きちんとリセットされていない。 してください。 ・電池の端子や電池ボックスの接片 ・電池の端子や電池ボックスの接片の表面を拭いてくだ が汚れている。 さい。また、電池を入れた後、電池を2~3回転させ

てください。

してください。

してください。

・アラームスイッチがOFFになってい ・アラームスイッチをONにしてください。

改良のため予告なく変更する場合があります。

受信させてください。

ボタンを押してください。

ボタンを押してください。

ボタンを押してください。

・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセット

・電池を正しく入れ直して、確実にリセットボタンを押

・『電波を受信できなかった場合』をお読みになり、再度

・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセット

・電池を正しく入れ直して、確実にリセットボタンを押

・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセット

●使 用 電 池:単3形乾電池 2個 ●電 池 寿 命: 約1年 単3アルカリ乾電池 (LR6) を2個使用時 ①屋内の明るい場所(約200ルクス以上)で1日あたり8時間使用し、アラーム を30秒間使用した場合、乾電池の寿命は約5年 ②暗い場所で使用し続けた場合、乾電池の寿命は約4年

修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な製品本体の部品です。なお、修理可能な期間 は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元どおりの精度とならない場合が あります。販売店とよくご相談ください。 ●修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともあり

す。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。

お問い合わせについて 本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がありましたら、製品の裏面または底面に表示 されている製品番号(品番)をご確認のうえ、下記クロックお客様相談室にお問い合わせください。